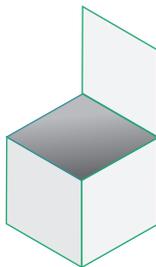


# 感想の小箱

## Aiで謎文字の出現!



かつて、海外で日本語の一部を切り取ったヘンテコTシャツやタトゥーが流行ったのを覚えている人はどれだけのでしょうか。

日本語を分かっている人からは、なぜその言葉や自信満々にタトゥーやドン引きしている人も居たし、最終的にはイギリスのスパードライ社における「Superdry極度乾燥(しなさい)」ブランド(勿論ネタ元は日本のあのビール)に発展するほどでした。

さて、なぜ今回の話題をしているかというと、AIにおいて、この流れみたいなのが出来るのでは? という話題です。

AIが現時点において画像生成で日本の文字を作ってしまうことは、ほぼ困難であり、謎の文字になってしまう現象はご存じの方も多いかと思います。非ラテン文字の構造の複雑さとAIがピクセル単位で文字を学習することが原因であり、かつ現状ラテン文字の英語圏の人が開発の中心にいる以上、問題の解決もそこまで迅速に解決するのも難しい。

そこで現状は文字部分を抜いて作ってもらい、後から別のソフトで文字を載せるというのが回避策となっています。そこで逆に最初に謎文字が出来る→これが日本の文字だと思ひ込む→ヘンテコTシャツになるという論理が浮かび上がるのではないかと。いわゆる日本の文字だと思って着ているが、当の日本人がまず読めないキメラな文字、日本人がこのTシャツに日本語で何と書いてあって意味は何? と聞かれて大困惑という時代が来るかもしれないし、そんなTシャツが日本にやってくる時代も割となくはないと思うんですよ……。

## T-LEVEL

### profile T-LEVEL

ずーっと岡山県在住。

映画、ラジオ、PC&スマホガジェット、旅行、スポーツ観戦、食などなど、その時自分のアンテナに引っかかったものを感想の小箱として発信!



# 月の出ぬ間に

牧草の世界も深いと思う今日この頃の話

紫水DANNA勇太郎/居待月

うさぎの「うみ」と暮らしていません。その様子をYouTube「うさぎのうみちゃんねる」で公開しています。

そんな中、先日「うみ」が夢中になって食べる牧草に出逢い超驚くということがありました。牧草はウサギの主食ではありませんが、普段はまあ気が向いた時に食べて、長い時間の間にまあ多めに食べているというふうなもので、いきなりかぶりついてそのまま一気に完食するなんてことは滅多にないんです。

その名も「霜降り牧草」。

牧草で「霜降り」ってなんじやそりゃ?…という感じですが、なんでも、他の品種の牧草を育てている畑に霜が降ってしまった、葉が茶色くなってしまったのでもう売れないなと思った時、そう言えは冬野菜って、寒さで凍結しないように体内で糖を蓄積するから寒冷地ではより

甘くなるということとを思い出して、その牧草を食べてみたらこれが激甘だったということので生まれた商品なんだそうです。

自分も実際食べてみたらこれがあるうとんでもない甘さ。かつてない味だったんです(「うみ」の食べ物は一応全部一度は食べてみますw)。

こんな牧草を生み出したリーフという会社の牧草王子さんをゲストに迎えインタビューさせていただきまして。

目指している



<https://www.youtube.com/live/EJcquDu5uEU?si=WvB-eD6bQWqdH5wQ>

いう「国産牧草日本一」とはどういう状態なのかなど、牧草づくりにかける思いや具体的な考えを聞かせていただき、この世界も深いなと改めて思いましたとや。

YouTube「うさぎのうみちゃんねる」をご覧ください。是非ご覧ください!

### profile 紫水 DANNA 勇太郎

あらゆるジャンルの表現者・アーティストと出逢えるサイト「Spinart-スピナート」運営。

ミュージシャンとしても音楽作品を各種サブスクメディアでリリース中。

愛うさぎ「うみ」のYouTube動画「うさぎのうみちゃんねる」のおじい。

Web戦略企画制作、Web・SNS関連著書多数、スタッフ育成、Web運用セミナー講師、等。

詳細プロフィールや連載記事はこちらからご覧ください。

<https://www.spinart.jp/contents/writer/utaro-shimizu.html>